

文化庁「邦楽普及拡大推進事業」による 箏曲部講習会を開催しました。

邦楽普及拡大推進事業とは、我が国が誇る伝統文化である邦楽の継承と発展を図るため、邦楽に関する高等学校等の部活動の充実を通して、生涯にわたり演奏や鑑賞を楽しむ愛好家となるきっかけ作りができるよう、安定的に稽古や実演に取り組めるような環境整備を行う文化庁の事業です。

このたび、山形西高等学校箏曲部はこの事業を活用して4名の演奏家の先生方を講師としてお招きし、講習会を開催しました。

期 日:令和8年1月25日(日)

会 場:山形西高校内 アカシア会館

参加者:本校箏曲部 1年次8名、2年次5名 計13名

講習曲:六段の調、上昇の彼方(沢井比河流作曲)

講 師:山登松和先生、竹澤悦子先生、松村エリナ先生、外山香先生



一曲目は、「六段の調」です。
山田流箏曲山登派七代家元の
山登松和先生から指導いただきました。
山田流ならではの技法やフレーズの解釈、古典の曲を弾く時の
ポイントを教わりました。
『「こーろりん」「こーろりん」と口
ずきながら弾いてみましょう』
という言葉が、とても印象に残っ
ています。



「上昇の彼方」の練習の様子です。3人の先生方が一箏・二箏・十七絃の3つのパートを担当され、指導して頂きました。

特に強弱に気を付けて弾くようにしました。

わからないことは、積極的に質問しました。

今後の練習方法についても丁寧にアドバイスをいただきました。

「六段の調」と「上昇の彼方」の練習後は、講師の先生が「螺鈿」(沢井忠夫作曲)を演奏してくださいました。

最後は講師の先生方と記念写真です。



今回ご指導頂いた「六段の調」と「上昇の彼方」は、令和8年5月に開催する予定の定期演奏会で演奏します。楽しみにお待ちいただけます。幸いです。